



学校教育目標

自ら学び、心豊かで、たくましい児童の育成
～みんなが元気 みんなで前進～

めざす児童像

「自ら考え、自ら学ぶ子」
「やさしく思いやりのある子」
「たくましい子」

「自分から、目を見て、お辞儀をして、大きな声で、笑顔で」挨拶！

9月当初のPTAの皆様による挨拶運動に触発されたのか、ここ数日3年生有志が自主的に、登校する児童に元気な挨拶を届けてくれています。中には、3年生に誘われた1年生も加わっています。学校では、「自分から、目を見て、お辞儀をして、大きな声で、笑顔で」挨拶することに取り組んでいます。自分の意思でできるようになることを大切にしているので、職員は自ら率先垂範しながら先述の5つの観点に即して児童を認める働きかけを毎日続けています。
3年生児童が学校のために、自主的に動いてくれたことはとてもうれしいことであるとともに、毎朝挨拶のために玄関前に立つ職員にとって、心強い応援となっています。



また、一緒に登校する低学年に「目を見てお辞儀するよ」「笑顔で挨拶したらもっといいよ」と優しく声をかけてくれる高学年や、わざわざこちらに近付いてきて、目を見て丁寧にお辞儀をしてくれる低中学年がいて、とても幸せな気持ちになります。登校後の校内においても、出会ったら「こんにちは」と気持ちのよい挨拶をしてくれる児童が、高学年を中心に増えてきており、「お手本となるよう学校のために頑張ってくれていることが伝わってきます。



今月の生活目標は、「すれちがう人に挨拶をしよう」です。児童は、一人一人の生活目標である「自分の挨拶目標」と学級で目指す「クラスの達成目標」を決め、学校全体で取り組んでいます。児童とともに素敵な挨拶と笑顔に溢れた学校にしていきたいものです。

第2回学校運営協議会

令和5年度より、市内全ての小学校に学校運営協議会が設置され、コミュニティースクールによる地域とともにある学校づくりの推進がスタートしました。本校においても学校経営計画の承認、学校評価を通しての教育活動の進捗状況の確認等、協議会のご意見も参考に学校経営を行ってきました。今年度よりこれらに加えて、**地域の子どもたちの成長を学校と地域が一体となって支えていくために、子どもたちの成長に関わる課題を学校と地域が共有し、役割分担しながら取り組んでいくことが求められています。**

本校では、「**地域での挨拶**」を課題と設定し、**今年度より学校評価の項目に追加しました。**先日行われた協議会においても、学校からの児童の状況や取組に係る説明に対して、委員の皆様からご意見を頂戴しました。家庭での躾という意味でも、保護者からもお子様に働きかけが必要であるというご意見もあり、改めて学校、家庭、地域で連携してこの課題に取り組むことが肝要だと感じました。引き続き、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。